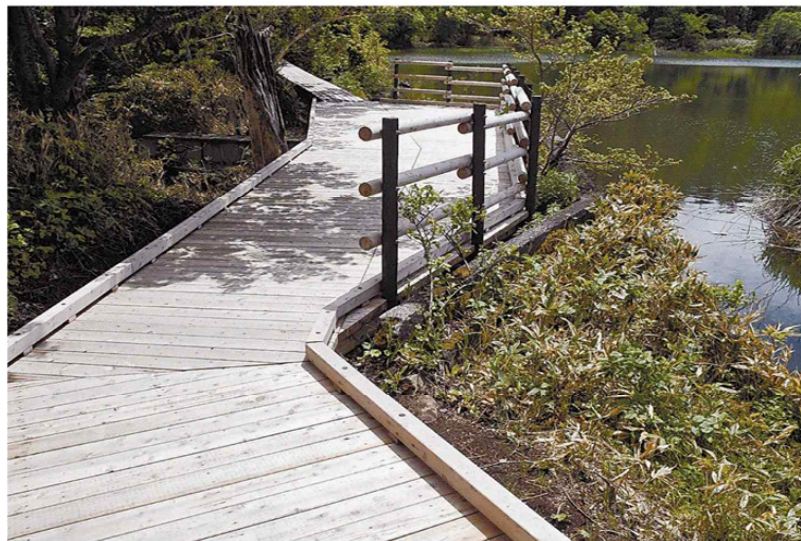




年 組 名前

道新で
ワークシート

「姫沼」木道を全面改修



環境省が全面改修した姫沼の木道。幅を広げたため、ゆっくりと写真撮影などができる

環境省

【利尻富士】環境省は鴛泊地区にある観光名所「姫沼」の木道を全面改修した。原生林に囲まれ、晴れた風のない日には水面に映る「逆さ利尻富士」を眺めることができるため、毎年多くの観光客が訪れる。ただ周囲は湿地帯で13年前に造られた木道は一部が腐って傾いていたため、新たに木道を整備し、幅も広げた。

(伊藤駿)

姫沼は標高1300mにある原生林に包まれた周囲約700mの沼。大正時代に湧き水をせき止めて造られた人造湖で、利尻礼文サロベツ国立公園が整備した木道は老朽化した

園内にある。

木道は長さ約800mで、沼を一周するように設けられている。2007年度に同省

水面に「逆さ利尻富士」鴛泊の名所

観光客の渋滞回避 20%拡幅 町、WiFi整備へ

ため、木道と途中2カ所にあるデッキすべてを取り換えた。道産スギを使い、19年7月に着工し、今年3月に完成した。総事業費は1億8千万円。

木道の幅はこれまで90cmだったが、20%拡幅した。同省稚内自然保護官事務所の柴原崇・国立公園保護管理企画官は「一方通行のため、渋滞が発生していた。観光客がそれぞれのペースで沼を見物でき、安全にすれ違えるようにした」と話している。

町産業振興課によると、姫沼は鴛泊港フェリーターミナルから約4kmにあり、観光バスが最初に立ち寄ることが多いという。同課は「町にとって重要な観光地。トレッキングコースの発着地で、夜は湖面に映る星空の撮影スポットとしても人気で、海外からも観光客が増えている」と話す。

町は大型バス、普通乗用車それぞれ12台が止められる駐車場も整備している。沼周辺は携帯電話が圏外のため、町は本年度、駐車場周辺と沼にある休憩所付近に公衆無線LAN「WiFi」(ワイファイ)を整備する。

2020年6月18日(木) 朝刊 地方(留萌・宗谷) 17ページ(記事は再編集しています)

- ①木道を全面改修したことによる、観光客にとってのメリットは何でしょうか。また、町にとってのメリットは何でしょうか。それぞれ1つずつ書きましょう。

観光客にとってのメリット:

町にとってのメリット:

- ②皆さんは、「姫沼」をどのように紹介しますか。キャッチコピーを作りましょう。